

河合果樹園の無農薬レモン栽培

●レモンの栄養は皮にある!

NHKの「ためしてガッテン」で取り上げられ、全国的に知られるところとなった無農薬レモンをご存知ですか。豊橋の河合果樹園さんが作っています。画期的な栽培方法だけでなく、これまでにないレモンの食べ方を提案し、話題になりました。それが、凍らせたレモンを皮ごとおろして食べる「豊橋方式」と呼ばれる食べ方。レモンは皮に栄養が多く、皮ごと食べることで、5倍の栄養をいただくことができるそうです。



▲「人のカラダは食べ物でコントロールしている。だから食は大切だ」と河合さん。

河合果樹園 ●豊橋市中原町字南37-1 ●0532-41-2033

●気づきから生まれた無農薬レモン

河合さんが、無農薬レモン栽培を始めたのは25年前。試行錯誤を繰り返しているうちに、無農薬で栽培できることを発見。農薬をかけずにすむことは、消費者にとっても生産者にとってもよいと考えて取り組みました。最初は1本だった木が、100本、500本、そして1100本までなったそうです。「いいものを食べれば健康になる。いいものを作って、選食(せんしょく)を伝えたい」と話す河合さんの言葉が心に残りました。

(二川宿センター・有村奈美子)



▲レモンを皮ごと食べられるのは完全無農薬栽培だからできること!



▲河合果樹園代表の河合浩樹さん(左)、二川宿センター・有村奈美子(中)、東三河ヤクルト販売(株)社長・高橋豊彦(右)。

編集後記

このたび、情報誌『おもやいっこ』創刊号を無事に発刊することができました。タイトルの『おもやいっこ』は私たちヤクルトがこの地域で暮らすお客さまとともにありたいという“想い”から名付け、我ながらメンバー一同とても気に入っています。

東三河という地域で様々な活動に真摯に取り組んでる方々の“想い”や“感動”をみなさんと分かち合える情報誌として今後とも『おもやいっこ』をよろしく願います。

(おもやいっこ編集チーム)

東三河ヤクルト販売株式会社

豊橋市花中町54番地
TEL.0532-31-8960

- 花中センター
豊橋市花中町54番地 0532-32-0301
- 春日センター
豊橋市春日町2-50 0532-62-3374
- 弥生センター
豊橋市弥生町中原16-2 0532-46-5379
- 二川宿センター
豊橋市大岩町東郷内232 0532-41-2628
- 田原センター
田原市神戸字新大坪18 0531-23-1860

- 小坂井センター
豊川市伊奈町佐脇原500-252 0533-72-6321
- 豊川みなみセンター
豊川市堺町2丁目27 0533-84-0744
- 稲荷センター
豊川市豊栄町7-1 0533-85-0816
- 新城センター
新城市片山538-9 0536-22-2611

